



湊地区社会福祉協議会 みんなの広場



棒サッカーでフレッシュ!

「コロナ禍になってからは密になる運動を控えていましたが、席の間隔や対面の幅を広げる等、コロナ対策に気をつけて棒サッカーをしました。」

椅子の足元に、百均で購入したワイヤーネットを繋いで固定して棒は新聞紙を丸めて作り、ゴールは段ボールを設置しました。

利用者の皆さんは、子供にかえったように夢中でボールを叩き、ゴール近くでの奮闘は見ているだけでも笑いが絶えませんでした。皆さん疲れの中にも満足そうな表情で、「こんなに笑ったの久しぶり!楽しかった」と嬉しいお声を頂きました。

湊地区専任職員 橋本 晴美

清水西地区社会福祉協議会 ほがらかサロン



もし今 災害がおきたら?

清水西地区では、昨年の夏に志津川が決壊し、一部地域の方々が被災されました。

私自身も福井豪雨で被災した経験があり、少しでも役に立てないかと思いつ、昨年の秋に防災士の資格を取りました。

デイホーム中に災害がおきたらどうすればいいのかわか?

まず、福井市から配布された洪水・土砂災害ハザードマップを参考に自分の住んでいる所が浸水や土砂災害に巻き込まれないか、デイホーム開催中の避難経路や危険な場所はないかと確認しました。

また、昨年、防災バックを配布したので、中身の確認や災害時に取るべき行動を「マイタイムライン」で理解してもらいました。

なかなか実際には、その通り行動できないかもしれませんが、普段からすぐに避難できるように備えておくことが大事だと改めて感じました。

今後は、家族や地域の方々とは災害についてぜひ話し合っていたただきたいとお伝えしました。

清水西地区専任職員 清水 弘美

